

平成 2 2 年度 一般会計補正予算説明資料

10款 教育費

5項 特殊学校費

教育環境課 (内線：7933)

2目 特別支援学校費

(単位：千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考																	
				国庫支出金	起債	その他	一般財源																		
(新) 障がいのある児童生徒の自立を目指す学びの環境づくり事業 (倉吉養護学校)	0	361,274	361,274	361,274																					
トータルコスト	0	363,694	363,694	(補正に係る主な事業内容)																					
従事する職員数	0.0人	0.3人	0.3人	委託・工事内容の調整、契約事務																					
工程表の政策目標(指標)	特別支援学校教室不足解消																								
<b>事業内容の説明</b>				<b>【「住民生活に光をそそぐ交付金」充当事業】</b>																					
<p>1 事業の概要</p> <p>児童生徒数が増加傾向にある倉吉養護学校について、就労支援・自立支援の充実に向けた特別教室及び不足する普通教室を整備することにより、農福連携などが進む地域の特性を活かした学びの環境を整える。</p> <p>[学級数の推計 (倉吉養護学校)]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学級数</td> <td>39</td> <td>38</td> <td>40</td> <td>43</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td>不足数 ※</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>8</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table> <p>※現有教室35と学級数の差</p>								区分	H22	H23	H24	H25	H26	学級数	39	38	40	43	43	不足数 ※	4	3	5	8	8
区分	H22	H23	H24	H25	H26																				
学級数	39	38	40	43	43																				
不足数 ※	4	3	5	8	8																				
<p>2 事業の内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>整備内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>増築</td> <td>普通教室 (6室)、特別教室 (4室)、ランチルーム、トイレ等</td> </tr> <tr> <td>既存校舎改修</td> <td>復旧が必要な転用教室・間仕切り教室の改修</td> </tr> </tbody> </table>								区分	整備内容	増築	普通教室 (6室)、特別教室 (4室)、ランチルーム、トイレ等	既存校舎改修	復旧が必要な転用教室・間仕切り教室の改修												
区分	整備内容																								
増築	普通教室 (6室)、特別教室 (4室)、ランチルーム、トイレ等																								
既存校舎改修	復旧が必要な転用教室・間仕切り教室の改修																								
<p>3 事業費</p> <p>(単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>35,798</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>325,476</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>361,274</td> </tr> </tbody> </table>								区分	金額	委託料	35,798	工事請負費	325,476	合計	361,274										
区分	金額																								
委託料	35,798																								
工事請負費	325,476																								
合計	361,274																								
<p>4 これまでの取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成13年度から受験資格を有する者が全入となった高等部を中心に児童生徒数が増加</li> <li>平成16～17年度に校舎整備を実施</li> <li>平成18年度以降も想定以上の児童生徒数の増により、平成19年度から教室不足が発生</li> <li>不足する教室は、教室の間仕切や就労支援・自立支援目的の部屋を教室に転用することで対応</li> </ul>																									